

「機能別消防団員」の制度の導入について

更新日：2022年12月7日

機能別消防団員の制度

機能別消防団員制度って何？

本町では、2022年4月1日に機能別消防団員制度を導入しました。

機能別消防団員は、水火災、大規模な救急事故、その他災害が発生し、又は、発生が予想される現場において、不足する消防団の災害対応能力の補完及び向上を目的としています。

どんな人が活動をするの？

機能別消防団員は、消防団員を引退した方で、消防団員の資格である次の条件を満たす者の中から任命されます。

- (1) 本町に居住し、勤務し、又は通勤する者
- (2) 年齢18歳以上の者
- (3) 志操堅固で、かつ、身体強健な者

その活動内容は、大規模災害時や水火災時等における後方支援・消防団員の補助などが挙げられます。

機能別消防団員はどんな服装をしているの？

機能別消防団員アポロキャップ、機能別消防団員ベスト、革手袋を着用しています。



機能別消防団員装備品

機能別消防団員の装備品について

機能別消防団員アポロキャップ（正面）

機能別消防団員用のデザイン刺繍を施しています。

「FIRE CORPS BY FUNCTION」



機能別消防団員アポロキャップ（側面）
機能別消防団員のワッペンを貼り付けて
います。



機能別消防団員用ベスト（前面）
胸に消防団マークと「二宮町消防団 機能
別消防団員」と記載しています。

機能別消防団員用ベスト（背面）
背面に「二宮町消防団」と名入れしていま
す。

